

箕曲小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和5年6月5日（月）13時30分～15時30分〉

- ① 委嘱状交付
- ② 授業参観
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 今年度の取組について（熟議）

【第2回】学校運営協議会〈令和5年10月30日（月）13時30分～15時30分〉

- ① 授業参観
- ② 児童の様子について
- ③ 児童・保護者アンケート結果について
- ④ 教職員も参加しての熟議

テーマ：地域と学校がともにできること 学校（地域）にのぞむこと

【第3回】学校運営協議会〈令和6年2月22日（木）13時30分～15時30分〉

- ① 授業参観
- ② 3学期の教育活動及び学校自己評価書の報告
- ③ 児童との意見交換

テーマ：学校・家庭・地域が一体となった人権教育の取組について

箕曲地域のよいところ、箕曲小学校のよいところ

箕曲地域をよりよい町にするために～（5、6年生児童との懇談）

- ④ 令和6年度の取組について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、「授業で地域のことを話し合う機会等があれば委員も参観したい」という意見をいただきました。
- ② 「地域と学校がともにできること 学校（地域）にのぞむこと」について、学校運営協議会委員・全教職員がグループに分かれて熟議を行いました。
- ③ 児童・保護者アンケートの結果からみえてきた課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



②教職員参加による熟議

（2）【学校支援の充実】

- ① 地域の酒米サポーターさんの協力のもと、学校田での米作りを行いました。田植え、

稲刈りを全校で行い、収穫した米を給食でいただきました。

- ② 「みのわ冒険の旅」(全校たて割り班での地域ウォークラリー)を行い、神社、市民センター、酒造所(酒蔵)などの各ポイントでお話をいただきました。
- ③ 地域の方を講師に迎えて昔遊び、陶芸、しめ縄、かかし作りなどの親子体験教室を実施しました。
- ④ 月2回「モーニングプレゼント」として読み聞かせをしていただきました。また、学校図書館の掲示物や本の紹介コーナーの作製など、読書活動充実に向けて支援していただきました。
- ⑤ 6年生が、校庭で栽培している桃に袋掛けを行ったり収穫を行ったりする際に、地域の方にご指導をいただきました。
- ⑥ 地域の環境部の方が中心となって、夏休みに環境整備(草刈り等)をしていただきました。また、通学路の草刈りも行ってくださっています。
- ⑦ 校外学習の際には、引率補助をしていただきました。
- ⑧ 夏休み中の児童の居場所づくりとして「はなももクラブ」を2講座開催していただきました。
- ⑨ 「みのわ探検物語」(地域の児童育成部主催)では、名張市郷土資料館を訪問し、展示物の説明を受け、勾玉作りを体験しました。また、オオサンショウウオも見せていただきました。
- ⑩ 「ボランティア交流会」を行い、日頃活動する中での様々な思いを交流しました。
- ⑪ 民生委員さんを中心に下校をサポートしていただいています。



①全校稲刈り体験教室



③親子体験教室



③親子体験教室

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 「みのわ冒険の旅」の帰路において児童が清掃活動を行いました。
- ② 地域との合同防災訓練を実施し、自分の身を守るだけでなく、地域の一員として積極的に活躍できる人材になることの大切さを知る機会としました。
- ③ 「みのわ文化祭」にて学校田で収穫した米を販売し、箕曲のお米のおいしさをPRしました。



①地域の清掃活動



②防災訓練



③箕曲米のPR

3. 成果と課題

【成果】

◇学校の強みや課題を共有し、熟議を行うことができました。幅広い視点での意見や示唆をいただけたことで、学校運営がより円滑に進むようになりました。

- ◇教職員が学校運営協議会に参加することにより、児童の様子や感想を伝えながら熟議を行うことができました。児童の実態を共有することができ、学校・保護者・地域がともに課題解決に向けて意見交換をすることができました。
- ◇第3回の学校運営協議会に児童も参加し、人権の取組を中心に、よりよい箕曲の地域づくりに向けての思いや考えを発信することで、児童にも学校や地域づくりの一員としての意識づくりとすることができました。
- ◇行事や活動が以前の体制に戻り、地域行事への参加者が増えてきています。児童と地域の方とのつながりも深まりました。
- ◇「CS カレンダー」の見直しを通じて、めざす学校や子ども、地域の姿について改めて捉え直すことができ、各取組の意図を再確認することに繋がりました。

【課題】

- ◆熟議の内容や方法等、より効果的で深まりのあるものにしていきたい。
- ◆継続的に支援をいただける人材の確保を更に図っていきたい。
- ◆保護者や地域に向けて学校運営協議会の意義や活動内容をさらに発信していきたい。

4. 学校運営協議会の組織図



錦生赤目小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和5年5月22日（月）9時40分～12時〉

① 委員による各学級の授業参観（第2校時）

② 協議

（議題）(1) 委員の委嘱と委任状の交付

(2) 委員の紹介と会長・副会長の選出

(3) 学校運営協議会の推進目標

(4) 学校運営への参画

(5) 学校支援の充実

(6) 熟議「子どもの育ちに大人（家庭・地域）
がもっとかかわれるようにするには」



【第1回】学校運営協議会
（タブレット端末を使用した全員の意見発表）

【第2回】学校運営協議会

〈令和5年7月6日（木）14時20分～16時〉

① 6年生との懇談に向けて

② 6年生との懇談



【第2回】学校運営協議会
（6年生との懇談）

【第3回】学校運営協議会

〈令和5年7月28日（金）15時15分～17時〉

① これまでの学校運営協議会を振り返って

② 教職員との懇談会

【第4回】学校運営協議会〈令和6年2月26日（月）15時30分～17時〉

① 議事

（議題）(1) 令和6年度の学校行事について

(2) 学校評価について

(3) 赤目中学校区小中一貫教育について

(4) 学校運営協議会の成果と今後の課題について

(5) 熟議

「令和6年度CSカレンダーを基に、

子どもと地域の関わりをさらに深めるには」

・子どもの豊かな成長に地域の力を

・地域発展に子どもの力を

【その他】

① 10周年記念事業に参加 令和5年10月21日（土）

② いきいきなかま集会への参観 令和5年12月1日（金）

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

① 学校教育目標等、学校教育の方向性について理解いただき、ともに目標実現に向け

て学校運営協議会として取組を進めることを確認しました。

- ② 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けてのご意見をいただきました。
- ③ 学校評価をもとに、本校の弱みや強みを理解いただき、改善に向けた前向きなご意見を数多くいただきました。

(2)【学校支援の充実】

- ① 毎朝のあいさつ運動に地域の方々の協力をいただき、元気な声であいさつを返したり、自分から進んであいさつをしたりする子どもたちが増え、成果があがってきています。
- ② 学校の様々な活動の場面において、学校生活支援ボランティアの活動が広がり、子どもたちが安全で安心できる環境の中で生活し学習することができています。
- ③ 各学年の学習内容に応じ、地域住民や保護者にゲストティーチャーとして学校に来ていただくことで、子どもたちの豊かな体験や学びにつながっています。特に特別支援学級のひまわりタイムには、同じボランティアの方々に継続的に児童と関わっていただけており、交流が深まっています。
- ④ PTA の環境整備作業時に地域の方々に校庭の木の伐採や剪定をしていただきました。夏に 1 回、冬には 2 回の整備をしていただき、安全な環境の中で学校生活が送られています。



①毎日のあいさつ運動



③さつまいもの苗植え（1年生）支援



③凧作り 4 年生支援



④校庭の樹木の手入れ

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 2・3年生が赤目市民センターや錦生市民センターを訪問し、センター内で開催されている教室を見学や交流したりする活動を行い、地域の方々とのふれあいを深めました。
- ② 赤目消防団の方から防災体験教室を実施していただきました。地域での防災に対する備えの大切さを学びました。
- ③ 市民センター祭りに児童の作品を出品し、地域の方々にも観ていただきました。
- ④ 地域の行事と子どもといかに関わりを持たせるかについて議論できました。本年度

は、4年の図工での凧作りと、地域行事の凧揚げ大会の連携、また2年生が育てた野菜を地域行事の赤目フェスタで販売できました。さらに子どもスタッフを募集し、地域行事(赤目夏祭り、錦生地区運動会、赤目フェスタ)で活躍できる場を設定できました。



②防災体験教室



④赤目フェスタ

3. 成果と課題

【成果】

- ◇子どもたちは、保護者も含め地域の方々との様々な出会いや交流をすることで、豊かな体験や深い学びを得ることができました。また、多くの方々が学校に出向いていただくことで、子どもたちを見守る大人の目が増え、学校がより安心して活動できる場所になっています。
- ◇運営協議会では、タブレットを使って、委員個人の意見を発表する機会をつくったり、2地域の小グループに分かれて協議したりするなど、意見を出しやすい場を工夫することで活発な意見交流ができました。
- ◇地域行事で子どもが活躍できるように、あらかじめスタッフを募集し、企画の段階から子どもたちのアイデアを取り入れるように工夫していただきました。子どもたちはこれまで以上に主体的に地域行事にかかわり、充実感を得ることができました。
- ◇子どもと学校運営協議会委員、また教職員と学校運営協議会委員との懇談会は、お互いの思いを知る機会になり、学校運営協議会の活動の充実につなげることができました。
- ◇両センターから毎月の地域回覧の情報資料を学校に送っていただき情報共有を図ることができました。

【課題】

- ◆これまで学校支援ボランティアとして活躍されていた方の高齢化に伴い、ボランティアを辞退される方が数名いらっしゃいました。ボランティア募集のチラシを作成して地域や保護者に呼びかける等、新たなボランティアを募る取組を進めていますが、厳しい状況があります。
- ◆様々な行事を工夫して開催していますが、担当がかわっても継続できるように、CSカレンダー等に位置付けるとともに、学校運営協議会で共有を図り、組織として取り組んでいく必要があることを確認していきたい。
- ◆赤目、錦生両地域の恵まれた歴史・自然・人などに会い、子どもたちの学びが深まるような機会をこれからも増やしていけるよう、学校運営協議会がそのきっかけづくりとなるよう議論を進めていきたい。

4. 学校運営協議会の組織図



桔梗が丘小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和5年5月26日（金）18時～19時30分〉

- ① 学校運営協議会について
 - ・学校運営協議会の役割及び協議会委員の役割についての説明
 - ・学校運営協議会の組織について
- ② 本年度の学校経営方針について
 - ・学校経営計画について
- ③ 今年度の取組について（熟議）
 - ・地域貢献委員会
 - ・タブレットの持ち帰り

【第2回】学校運営協議会〈令和5年10月20日（金）10時45分～12時30分〉

- ① 授業参観
- ② 子どもの様子、状況について
 - ・小中一貫教育
 - ・学力調査の結果より
 - ・児童・保護者アンケートより
- ③ 熟議～地域と子どもたちをつなぐ～

【第3回】学校運営協議会〈令和6年2月22日（木）15時～16時30分〉

- ① 3学期の教育活動および学校自己評価書の報告
- ② 令和6年度の取組について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会では、授業参観を通して実際に子どもたちの様子を見ていただくとともに、日頃の地域での様子を含め、学校運営や地域の課題について共有し熟議を重ね、解決策についてご意見をいただきました。
- ② 児童・保護者アンケートの結果からみえてきた課題について共有し、解決策について意見をいただきました。
- ③ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。

（2）【学校支援の充実】

- ① 登下校見守りボランティアの方々により、安全な登下校となるよう支援していただきました。
- ② 読み聞かせボランティアの活動に長年取り組んでいただいています。図書ボランティア「Mama's あい」のメンバーが、朝の教室での読み聞かせや、業間に図書コーナーでお話会を開催し、子どもたちに本の楽しさを伝えてくださっています。また、図書コーナーの整理、本の整頓、壁面の飾りつけなど環境整備にも取り組んでいただきました。さらに夏休みの児童の居場所づくりとして図書コーナーの開放を主催していただきました。
- ③ 学校運営協議会から、授業中の子どもたちの支援として、地域の方に呼びかけ、「よりそいボランティア」として児童支援に参画していただきました。

- ④ 昔遊びボランティアの方を講師として招き、1年生が昔遊び体験を行いました。
- ⑤ 環境整備ボランティアの方に樹木の剪定、伐採をしていただき、安全な環境づくりの支援をしていただきました。



①登下校の見守り



②お話し会



⑤環境整備

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 「地域貢献委員会」が中心となり、地域貢献を行いました。
 - ・ボランティアの方へのインタビューを行い、活動内容や思いを知るとともに掲示物を作成し、全校児童へも発信しました。
 - ・市民センターを訪問し、活動をされている方との交流を行いました。また、全校児童に向けて市民センターの活動についてPRを行いました。
 - ・桔梗が丘駅前にある花壇を管理されているボランティアさんにお話を伺いました。また、一緒に駅前の美化活動も行いました。



①ボランティアさんにインタビュー



①市民センター訪問



①駅前花壇

- ② 市民センターへの児童の作品展示を行いました。
 - ・なばり学（6年）
 - ・交通安全標語（6年）
 - ・地域貢献委員会
- ③ お世話になった地域の方へお礼状や6年生が家庭科で作成したプレゼントをボランティアさんへ渡しました。

3. 成果と課題

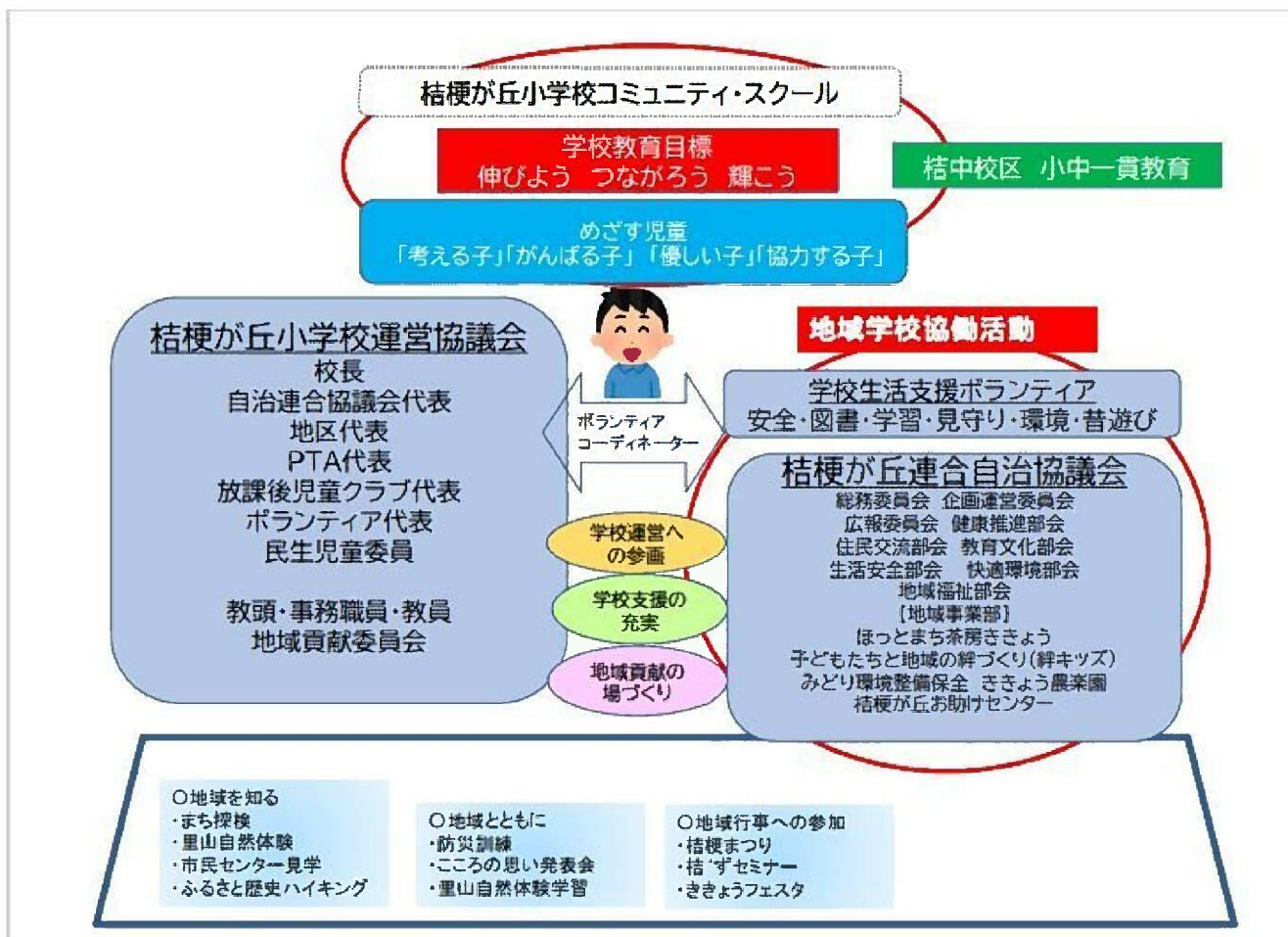
【成果】

- ◇学校の強みや課題を共有し、熟議を行うことができました。幅広い視点での意見や示唆をいただけたことで、学校運営がより円滑に進むようになりました。
- ◇学校の情報を運営協議会で共有し地域会議での発信や通信、ホームページ等でアナウンスすることで、学習支援や環境整備、児童の安全確保といった様々な面で地域から学校運営に参画していただき、児童との交流も増えました。
- ◇地域貢献委員会が中心となり全校児童へ向けて発信を行うことで、地域への関心が高まりつつあります。

【課題】

- ◆登下校の安全を確保していただいている「見守りボランティア」の方などの世代交代が必要な時期となってきました。ボランティアに参加していただける方の確保が必要です。そのために、地域へ学校の様子や児童の様子を発信するとともに、市民センター等との関係を構築し、地域人材の情報把握を積極的に努め、地域の方が学校運営に参画していただく機会を企画・設定するとともに、連絡調整を図る組織づくりが重要であると考えています。

4. 学校運営協議会の組織図



桔梗が丘南小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会（令和5年5月12日金曜日 13：30～15：00）

- ① 委嘱状交付
- ② 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ③ 授業参観（全クラス）
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 桔梗が丘南小校区の「ひと もの こと」に出会う地域学習「大好き ええとこ わたしたちの町 桔梗が丘」について
- ⑥ 桔梗が丘中学校運営協議会についての情報共有

【第2回】学校運営協議会（令和5年12月4日月曜日 13：30～15：30）

- ① 挨拶（子どもの様子について等）
- ② 桔梗が丘南小学校区の「ひと もの こと」に出会う地域学習について
・上半期の進捗状況と下半期に向けて
- ③ 熟議
「文部科学大臣メッセージ～子どもたちのための学校の働き方改革できること直ちに、一緒に～をうけて、『学校・教師が担う業務に係る3分類』を手掛かりに学校、家庭、地域でできることを話しあおう」
- ④ 桔梗が丘中学校運営協議会についての情報共有
- ⑤ その他連絡事項

【第3回】学校運営協議会（令和6年2月20日火曜日 13：30～15：00）

- ① 本年度の学校運営の成果と課題について
・学校評価アンケート結果（児童・保護者）
・学校自己評価
- ② 小中一貫教育の進捗状況について
- ③ 来年度の取組内容について
・働き方改革について
・「ひと もの こと」に出会う地域学習について
・年間行事予定について
・その他
- ④ 令和5年度学校運営協議会評価書の作成について
- ⑤ その他

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業改善に向けて協議を行いました
- ② 地域学習と教育課程の関連を確認しながら年間計画を立案し、実践しました。
- ③ 学校教育の今日的な課題について共有し、解決策について熟議を行いました。
- ④ 学校評価について協議いただき、「学校評価書」としてまとめました。



①授業参観



①学校運営協議会



③熟議

(2)【学校支援の充実】に係る具体の取組

- ① 毎日の登下校を、たくさんの地域ボランティアの皆様の見守りや、民生委員の皆様のあいさつ運動によって安全を確保していただいています。
- ② 交通安全協議会を年2回（7月、3月）持ち、登下校のボランティアの皆さんから、児童の姿や通学路の危険場所等について意見をいただいています。
- ③ 草刈りや、樹木の伐採・剪定など学校敷地内の環境整備をしていただいています。
- ④ 委員会活動に合わせ、児童と共に花壇の整備や花の育成を支援いただいています。
- ⑤ クラブ活動の囲碁将棋の指導をしていただいています。
- ⑥ 毎週金曜日に、図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせと掲示物づくり、また、不定期でオカリナ等のコンサートを開催していただいています。
- ⑦ 学習支援ボランティアとして子どもたちの学びのサポートやソーイング等の支援をしていただいています。
- ⑧ 全学年での地域学習に、ゲストティーチャーとして学校運営協議会委員の方を中心として学びと出会いのサポートをしていただいています。



①登下校の見守り



②交通安全協議会



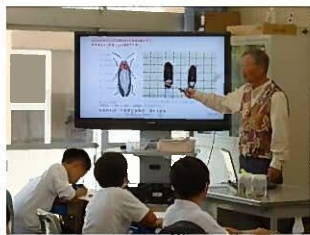
⑥コンサート



⑦ソーイング支援

(3)【地域貢献の場づくり】に係る具体の取組

- ① 地域学習を行うことによって、子どもたちが地域に出向く機会が生まれ、また、ゲストティーチャーとして地域の方が学校に来てくださる機会が生まれています。こうした営みの中で、子どもを通して地域に活気が訪れるとの声が上がっています。
- ② 地域学習として、4年生で「桔梗南の防災を知る」の活動を行いました。地域の防災コーディネーターさんから避難所の案内や防災倉庫を教えていただき、その経験をもとに11月18日の名張市総合防災訓練で各一時避難所から学校(指定避難所)に登校することができました。「桔梗南の防災を知る」活動では他学年への発表を行いました。この学習を継続し、地域の防災の担い手として中学校での学習に発展していくことを期待しています。
- ③ 6年生が3学期に地域の一員として地域のクリーン作戦を行いました。6年間見守ってくださった地域への恩返しを行う活動として、今後も継続して地域学習に取り入れていきたいと考えています。
- ④ 桔梗が丘自治連合協議会の「子どもたちと地域の絆づくり事業」では、児童とともに花を育て、地域の方に配布していただいています。
- ⑤ 本校卒業生のシンガーソングライター平井堅さん作曲の「桔梗が丘」と校歌を、保護者や地域の皆さん、教職員で歌い、「6年生を送る会」で子どもたちに披露しました。歌うという活動で地域・保護者・教職員が一体感が高まりました。



①地域学習の様子とお礼状贈呈



②防災学習



④「桔梗が丘」を歌う会

3. 成果と課題

【成果】

- ◇図書館の整備や読み聞かせ等の支援により、児童が本に接する機会が増えるとともに読書量も増え、児童にとって居心地のいい場所になっています。
- ◇登校時の見守りや下校時の付き添いにより、児童は安全に登下校することができています。
- ◇季節ごとに花壇の整備をしていただいていることにより、子どもたちは心地よい環境の中で学習に取り組むことができています。
- ◇専門的な内容であり、教員による十分な指導が難しいクラブ活動であっても、ボランティアの支援により開設することができました。
- ◇学習支援に入っただくボランティアが増えたことにより、今まで以上に、きめ細やかに児童の学習を進めることができています。
- ◇地域の防災学習と桔梗が丘第3ブロック（桔梗南小校区）防災委員会との連携も2年目となり、「防災」に係る教育活動と地域活動がよりスムーズに行うことができました。

【課題】

- ◆さらに充実した学校教育活動ができるよう、マチコミメール等を活用して、学校環境の整備や登下校の見守り等のボランティアの要請を呼びかけていきます。
- ◆学校運営協議会の中で保護者世代の方の活動を充実させていく必要があります。PTA活動との強い連携が必要です。熟議の場では「家庭・地域・学校」ができることを討議し、取組につなげていく必要があります。
- ◆ボランティアの方と教職員、保護者の連携をさらに推進していくために、意見交換などを行うことができる場の設定をしていく必要があります。
- ◆「地域学習」の取組を継続して行い、コミュニティ・スクールのテーマ「大好き ええとこ わたしたちの町 桔梗が丘」に迫っていく必要があります。

4. 学校運営協議会の組織図



桔梗が丘東小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和5年5月18日（木）13時30分～16時〉

- ① 授業参観
- ② 委嘱状交付
- ③ 委員の紹介、会長・副会長の選出
- ④ 学校運営の基本方針・教育課程等について
- ⑤ 学校運営協議会運営方針について
- ⑥ 熟議 テーマ：「めざす児童像の実現を図るために、「あそびっくす in 東小」など地域と協働した取組をどのように進めていくか。」
 - ・学校と「あそびっくす in 東小」のめざす子ども像の協働
 - ・学校と地域をつなぐ「あそびっくす」の役割
 - ・コミュニティ・スクールとしての今後の在り方

【第2回】学校運営協議会〈令和5年9月21日（木）15時30分～16時30分〉

- ① あそびっくすの意義と歴史
- ② オアシス運動設立の経緯
- ③ あそびっくす kids の活動
- ④ 学校運営協議会委員担当と役割
- ⑤ 防災の日の取組
- ⑥ 令和5年度全国学力・学習状況調査結果

【第3回】学校運営協議会〈令和5年11月30日（木）15時30分～17時〉

- ① あそびっくす kids の活動
- ② 防災の日の取組
- ③ 各担当分野から
 - ・あそびっくす
 - ・アオシス運動
 - ・安全・環境（登下校見守り支援、環境整備）
 - ・地域人材（ゲストティーチャー、図書ボランティア）
- ④ 熟議 テーマ「学校運営協議会 合言葉「みんなでつくる みんなの桔梗が丘東小学校」を意識し、児童が「行きたい」「学びたい」、保護者や地域が「行かせたい」「学ばせたい」と思えるような学校づくりをどのように進めていくか。」
 - ・ボランティアの方の学校への関りについて
 - ・保護者や地域から見て、行かせたい、学ばせたい学校になっているかについて

【第4回】学校運営協議会〈令和6年2月19日（月）9時～11時30分〉

- ① 1年間のまとめ、評価
- ② 研修と熟議
- ③ 今後のコミュニティ・スクールの推進について
- ④ 来年度に向けて

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

（1）【学校運営への参画】

- ① 学校運営協議会委員10名が4担当分野（あそびっくす、アオシス運動、安全・

環境、地域人材）に分かれて所属し、学校と連携して具体的にどのように取り組んでいくのかについて協議しました。

- ② 保護者・児童・教職員アンケート結果から見えてきた課題について共有し、課題の改善に向けて協議しました。
- ③ 学校運営協議委員会による授業参観の後、意見交流を行いました。



①協議



③意見交流

(2)【学校支援の充実】

- ① 「あそびっくす in 東小」の取組
 - ・花の種まき、苗植え、地域の方への花の無償配布
 - ・さつま芋の苗植え、芋ほり、焼き芋
- ② 登下校ボランティアによる児童の見守り
- ③ 学校周辺の除草作業や運動場の整備
- ④ 読み聞かせボランティアによる本の読み聞かせ
- ⑤ 地域で活動している方からのお話



①あそびっくす
花の種まき



②登下校の見守り



⑤地域で活動している方からのお話



(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 進んで地域の方にあいさつをしていこうと児童委員会による「オアシスレンジャー」が中心となって全校児童に呼び掛けています。
- ② 登下校や環境整備、読み聞かせ等でお世話になったボランティアの方々への感謝の会を実施します。

3. 成果と課題

(1) 成果

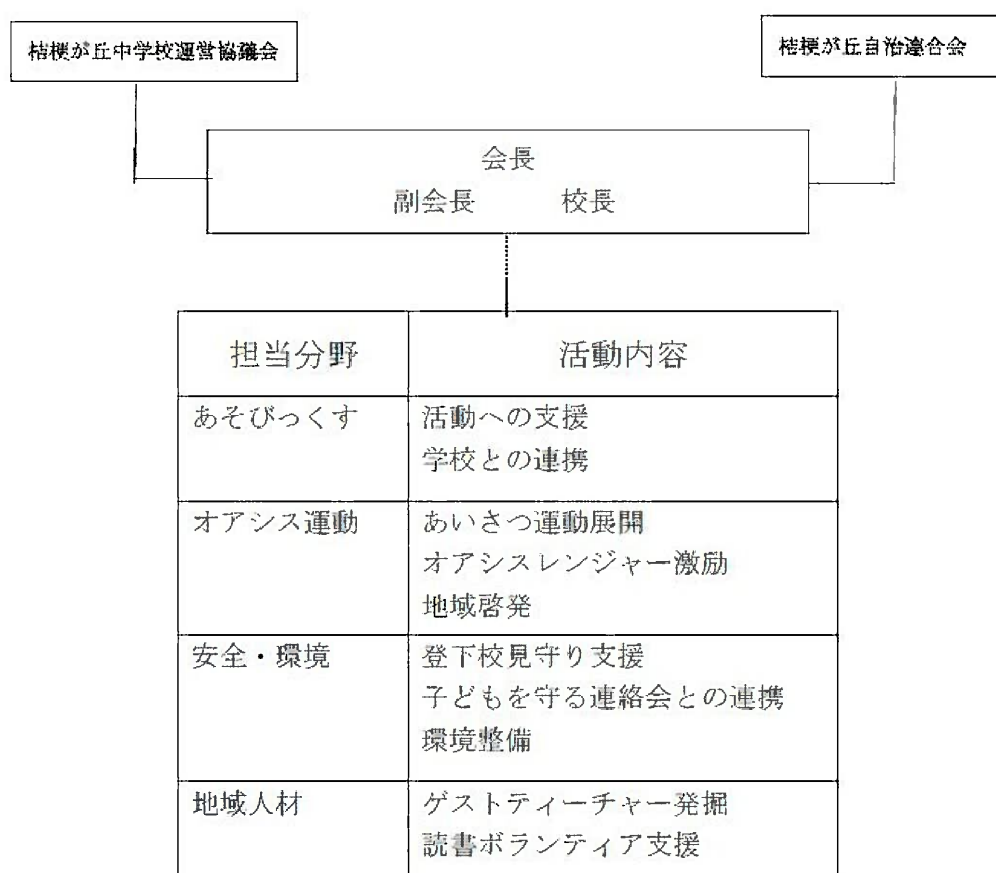
◇学校教育目標「やる気・勇気・元気」における具体的なめざす子どもの姿を明確にし、学校と地域が同じめざす子どもの姿のもと、「あそびっくす in 東小」等の活動を行うことが出来ました。

◇各運営協議会委員の皆さんの担当分野を設けたことにより、積極的にボランティアの皆さんと関わられたり、児童会の活動に関心を持っていただいたりする中で、学校と地域が連携した取組についての熟議を活発に行うことにつながりました。

(2) 課題

◆学校と地域の連携において、現状は管理職、担当教職員が主となって取組を進めています。本校の全教職員がコミュニティ・スクール推進の当事者であるという意識の向上が依然として課題です。

4. 学校運営協議会の組織図



すずらん台小学校

1. 学校運営協議会の開催

【第1回】学校運営協議会〈令和5年6月23日（金）18時30分～19時40分〉

- ① 委員の委嘱、委員の紹介
- ② 名張版コミュニティ・スクール及び名張市学校運営委員会規則について
- ③ 会長・副会長の指名および承認、会長あいさつ
- ④ 学校運営協議会の推進目標等について
- ⑤ 本年度の学校運営の基本方針等について
 - ・北中学校区小中一貫教育、小中一貫グランドデザイン
 - ・今後の主な学校行事
- ⑥ 本年度の学校運営協議会の取組
 - ・地域連携取組「あいさつ運動」について
- ⑦ その他
 - ・学習の森の整備について
 - ・夏休みの図書館開放について
 - ・創立40周年記念行事について（準備委員会の開催）

【第2回】学校運営協議会〈令和5年9月11日（月）18時30分～19時30分〉

- ① 地域連携取組あいさつ運動について
 - ・あいさつ標語募集状況と今後の啓発活動について
 - ・あいさつ運動「のぼり」作成について
- ② 全国学力学習状況調査の結果等について
- ③ 創立40周年記念行事の内容について
 - ・上空からの記念撮影、記念植樹
- ④ 夏休みの図書館開放について
- ⑤ その他
 - ・学習の森（森と緑の県民税補助金）
 - ・2学期の行事について

【第3回】学校運営協議会〈令和5年12月14日（木）13時30分～15時00分〉

- ① 授業参観
 - ・各学年の児童の様子について
 - ・教室環境について
- ② 地域連携取組あいさつ運動について
 - ・あいさつ標語の活用状況について
 - ・あいさつ運動「のぼり」を3旗発注
- ③ 創立40周年記念行事報告
- ④ その他
 - ・児童の登校時の安全見守りにについて

【第4回】学校運営協議会〈令和6年2月26日（月）18時30分～19時30分〉

- ① 本年度の総括と次年度に向けて
- ② 学校運営協議会評価について
- ③ 次年度委員について
- ④ あいさつ運動について
- ⑤ その他
 - ・学習の森の整備について

2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取組

(1)【学校運営への参画】に係る具体の取組

- ① 学校運営協議会委員による授業参観の後、授業内容や教室環境整備等について、意見をいただきました。
- ② 児童の日常や実態について共有し、解決策について協議しました。
- ③ 学力テストの結果を共有し、その結果をもとに現在進めている学校の取組を共有し意見をいただきました。
- ④ 学校評価について協議いただき、学校評価書としてまとめました。

(2)【学校支援の充実】に係る具体の取組

- ① 運動会の準備や片づけに地域のボランティアの皆さんに協力いただきました。
- ② 昔遊び集会や焼いも大会へボランティアとして地域の皆さんに協力いただきました。



②昔遊び集会



②焼きいも大会

- ③ 日頃から、快適な学校環境づくり（草刈・剪定）のために地域のボランティアの皆さんに協力いただきました。
- ④ 図書ボランティアの方に、図書室の蔵書の整理や一冊一冊の本のクリーニング作業をすすめていただきました。夏休みには、学校運営協議会委員が管理者となり、図書館開放を行うことができました。



④図書館開放の案内チラシ



④図書館開放の様子

- ⑤ すずらん台地内の町探検、すずらん台のキラキラさん、ボランティア体験において、校区内の施設を訪ねることで、人との出会いから、生き方や仕事について学ばせていただいた。

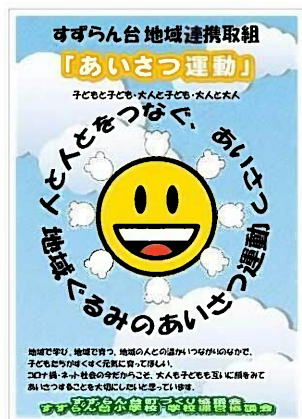


⑤ボランティア説明会

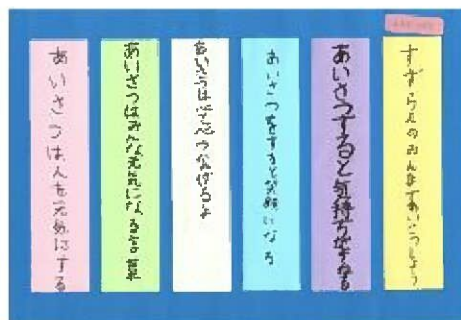


⑤ボランティア体験

- ⑥ 学校ですすめている「あいさつ運動」に、町づくり協議会と学校運営協議会とが協働して取り組み、啓発のぼり旗等、予算的な協力や実働的な協力を得ながら進められました。地域の方々から子どもたちの元気な挨拶について好意的な声をいただきました。



⑥あいさつ運動啓発チラシ



⑥あいさつ標語



⑥啓発のぼり旗

(3)【地域貢献の場づくり】

- ① 本校児童が「すずらん台夏祭り」のポスターを作製したり、町づくり協議会依頼のアンケートに子どもたちが自らの意見を書いて提出したりすることを通じて、子どもたち自身も地域づくりの当事者である意識が高まりつつあります。
- ② すずらん台まちの保健室と協働し、4年生で認知症サポーター養成講座を開いていただきました。認知症のことや認知症の方との接し方について知るとともに、子どもたちの中にも、地域を支える一員として自覚が高まりました。

3. 成果と課題

【成果】

- ◇学校行事や環境整備等に精力的に支援していただいているので、教職員がゆとりを持って子どもたちに関わることができました。
- ◇夏季休業中の図書館開放では、学校運営協議会の委員が管理者となり、スムーズに運営することができました。今年度は学校司書にも協力いただき「おすすめの図書」について教えていただくこともできました。
- ◇地域連携取組「あいさつ運動」について、学校のあいさつ運動と連携させながら、町づくり協議会の理解や支援を得て、「啓発のぼり旗の作成」「あいさつ標語募集と市民センター祭での掲示」などの取組を進めました。その結果、運動が地域内に浸透し、「子どもたちが元気よくあいさつしている」「朝から大きなあいさつの声を聞くと元気が出る」などの子どもたちの姿に対する肯定的な声が届いています。学校や学校運営協議会発信の取組ですが、長く継続することで、地域に根付いた地域住民相互の安全安心につながる運動となるように考えています。

【課題】

- ◆家庭学習やゲーム・スマホの使い方についての課題を示しながら、家庭と学校とがともに考え取り組む方策を考えていくようにする必要があります。
- ◆新規で登録いただいたボランティアの方は少数で、ボランティアの方が固定化している現状にあります。
- ◆すずらん台の子どもたちの姿と地域の将来像を考え、「あいさつ運動」は今後も継続して取り組んでいく必要があると考えています。長期的な学校・地域連携取組としていくための方策を考える必要があります。
- ◆社会では地域内での次世代育成が課題という声が聞かれますが、これは地域内だけではなく、学校運営協議会をはじめとするコミュニティ・スクールに関わる様々な組織でも、同様と考えられます。持続可能な取組につながるよう、互いに知恵を出し合い、考えていく必要があります。

4. 学校運営協議会の組織図

